

西暦 年 月 日

(臨床研究に関する公開情報)

水戸医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご理解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 幽門側胃切除例における、術後骨格筋減少の程度についての研究

[研究責任者] 水戸医療センター 医師 米山 智

- [研究の概要] 近年、サルコペニアと呼ばれる骨格筋の減少・質の低下が注目されてきました。胃癌などでは、術後に骨格筋減少が明らかですが、その程度によって予後が変わる可能性が指摘されています。また胃切除術および再建方法にはいくつか方法があります。胃切除にともなう再建方法によって骨格筋減少の程度が変わるかどうかわかりません。そこで、われわれは胃切除術前後での骨格筋量の比較を行い、胃切除術と再建方法が骨格筋量の変化への程度影響しうるのか明らかにすることを目的としています。

●対象となる患者さん

当院で、胃癌の診断で手術（幽門側胃切除術）を施行された患者さん。

●利用する検体、カルテ情報および病理検体。

- カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液検査、病理検査）、治療内容、治療経過、術前・後でのCT画像

[個人情報の取扱い] 利用する情報からは、お名前、住所など、個人を直接特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先] 国立病院機構水戸医療センター 外科医師 米山 智

電話 029-240-7711 FAX 029-240-7788